2025 **1** 月号 No.694

発行/一般社団法人北海道発明協会 〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1番地2 KDX札幌ビル5階 TEL(011)747-7481FAX(011)747-8253 e-mail;jiii-hkd@basil.ocn.ne.jp URL:http://www.jiii-h.jp/ ●編集責任者/小貴秀治

新年あけましておめでとうございます。

令和7年の新春を迎え謹んでお慶び申し上げます。

昨年の国内経済を振り返りますと、コロナ禍から回復に向けての兆しが見られた一方、インフレや原材料費の高騰、労働力不足といった課題が引き続き、経済に影響を与え、厳しい状況が続きました。北海道内においては、観光業の回復や農産物の輸出拡大などの良い兆しが見られたものの、人口減少や高齢化、地方創生に向けた取り組みの必要性が依然として課題となっております。

こうした中、当協会を取り巻く環境に目を向けますと、企業の競争力を高めるためのデジタル化やイノベーションの加速に伴い、発明や技術開発においても重要な転換点を迎えており、発明や創造的活動が果たす役割はますます重要になっております。令和6年度の地方発明表彰において、北海道の特色を活かした一次産業関連やエネルギー分野などの優れた発明が、高く評価され受賞いたしましたが、こうした機会を活かし、地域経済へのさらなる貢献と持続的な技術開発、創作活動につなげていただくことが大切です。

新しい年を迎え、DX、GX、SXなどの技術革新がより一層加速することが予想されますが、その流れに乗り遅れることなく、会員の皆様の発明やアイデアが地域経済を支える力となり、北海道の技術力が全国、さらには世界に発信することを期待しております。

北海道発明協会は、旭川、小樽、帯広、函館の発明協会とともに、会員の皆様が地域経済の成長並びに発展にご尽力頂けるよう会の運営に努めて参りますので、ご指導並びにご支援をお願い申し上げまして新年のご挨拶とさせて頂きます。



令和7年 元旦 一般社団法人 北海道発明協会

会長 近藤 英毅



一般社団法人 北海道発明協会

INPIT北海道知財総合支援窓口 北海道知的所有権センター

JR札幌駅北口西側出口から50m 北進した左側、KDX札幌ビル5階 になります。

北海道発明協会 名誉会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

北海道発明協会 名誉会長 (株式会社アミノアップ 代表取締役会長) 小砂

令和7年の新春を会員の皆様と共に迎えられましたことを心からお慶び申し上 げます。

昨年を振り返りますと、会員の皆様のご尽力により、発明や技術革新に関わる取 組がさらに活発化し、地域の産業や社会活動にもその成果が広がりました。特に、「INPIT北海道知財 総合支援窓口 |においては、中小企業等が抱える知財に関する悩みや課題への対応が活発に行われ ており、各地の発明協会、自治体、技術支援機関、商工会議所などの協力機関の皆様に深く感謝申し 上げます。

また、北海道発明工夫教育連盟が主催する「北海道青少年科学技術振興作品展」への支援を通 じ、青少年の創意工夫の意欲を高める取組みを展開しておりますが、この作品展は、将来の社会・経済 を支える産業人材を養成する大切な活動であり、保護者の皆様、指導にあたられた関係者の皆様に心 から敬意を表します。

今年は大阪・関西万博が開催されますが、万博会場内において、「世界青少年発明工夫展2025」が 開催され、約15か国・地域から、約150の発明工夫作品・絵画作品が出展される予定です。万博会場を ご視察される際は、お立ち寄りいただきますことをお奨めいたします。

結びに、新しい年が会員の皆様にとって実り多き年となることを心より祈念申し上げ、新年のご挨拶と いたします。

北海道発明協会 副会長 旭川発明協会 会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旭川発明協会 会長 (正和電工株式会社 代表取締役社長) 橘井 敏弘

令和7年の新春を、北海道発明協会会員の皆様とともに健やかに迎えられましたこ とを、心よりお喜び申し上げます。本年も旭川発明協会をどうぞよろしくお願い申し上 げます。



昨年を振り返りますと、旭川発明協会では、関係各位の皆様のご協力をいただきながら、経営課題や技 術課題を解決する新たな手法として、開放特許を活用するためのセミナーを開催いたしました。また、5年ぶ りとなる「知的財産普及セミナー」を実施するなど、知的財産の普及と啓発に関わる取り組みを進めてまいり ました。これらの活動を通じて得られた知識や新たな人との繋がりは、地域の知的財産に対する関心や意 欲の向上に大きく寄与するものと思います。

弊社におきましても、地域の課題を解決する商品開発に長年取り組んでまいりましたが、昨年1月の能登 半島地震以降、道内外の自治体や建設会社から災害時用のバイオトイレ導入について多くの問い合わせ をいただきました。これを受け「使いながら備蓄する」「避難所のトイレ対策」をコンセプトに、環境に優しい浄 化技術を活用したバイオトイレを内蔵する仮設公衆トイレを開発いたしました。今後も知的財産を積極的に 活用し、地域社会の幅広い分野で貢献できるものづくりを目指してまいります。

旭川発明協会では、知的財産の普及と啓発を目的に、相談会やセミナーを引き続き開催してまいります。 地域産業の振興と発展に寄与すべく、発明の奨励と促進に努めてまいりますので、引き続き皆様のご協力、 ご支援のほど、どうぞ宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、本年が会員の皆様にとりまして実り多き一年となりますことを、心よりご祈念申し上 げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

北海道発明協会 副会長 带広発明協会 会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

带広発明協会 会長 (東洋農機株式会社 代表取締役会長)

山田 政功

令和7年の新春を、発明協会会員の皆様とともにお迎えできましたことを、謹んでお慶 び申し上げます。

昨年は、北海道地方発明表彰式が5年ぶりに帯広市で開催され、十勝管内の多くの 事業者が受賞されました。

受賞された中には、地域の基幹産業である農畜産業において、DXやIoTソリューションの活用により、生産 性の向上を図ることで、地域産業の振興につながる発明も生まれています。

こうした発明や技術の考案によって、知的財産権は、単に新しい技術を保護するだけではなく、地域社会や 産業全体の発展に寄与し、さらには持続可能な社会の実現に向けた、重要な役割を果たすものであると改め て感じました。

帯広発明協会では、今後も関係機関と連携しながら、知的財産権に関する相談会やセミナーの実施を通じ て、地域の知的財産権活用の普及啓発を進めてまいります。

また、少年少女発明クラブの支援を通して、子どもたちが科学や発明に興味を持つきっかけを提供し、次世 代を担う人材育成にも一層の取組みを図ってまいります。

結びになりますが、新しい年が皆様にとって佳き年となることを心より祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

北海道発明協会 副会長 函館発明協会 会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

函館発明協会 会長 (株式会社メデック代表取締役) 漆嵜 照政

令和7年の新春を北海道発明協会会員の皆様と共に迎えられたことを心から お慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、お正月の能登地震では甚大な被害が発生し、さらにその翌日には羽田空港に おける航空機同士の衝突と、衝撃的な幕開けとなりましたが、7月のパリ五輪ではメダルラッシュに沸き、大 リーグの大谷選手の活躍と、明るいニュースもたくさんありました。

さて道内に目を向けますと、半導体メーカー「ラピダス」の千歳市進出にむけた工事も進み、今年初め から装置の納入も始まると聞いております。今後、ラピダス進出を道央圏中心の経済波及効果だけで終 わらせるのではなく、北海道全体の発展につながる施策の展開を期待するとともに、不足する、理工系・も のづくり系の人材育成のための裾野の拡大が必要と考えております。

このため函館発明協会では、一昨年に続き、函館市と共催で市内の小学生を対象とした「ものづくり キッズ工房 |を開催しました。

実施に当たっては、市内のものづくり企業および函館工業高等専門学校を会場として、その企業と学 校で実際にものづくりを体験してもらい、参加した子どもたちからは、「楽しかった」「実際に機械を体験で きてよかった」などといった感想があり、ものを作ることに興味を持ってもらえたと、手応えを感じたところで ございます。

また、函館発明協会としては、会員の親睦・情報交換、企業視察等をはじめ会員の役に立てる会への 強化を進めたいと思っております。

結びになりますが、会員の皆様におかれましては、本年が良い年でありますよう、心からご祈念申し上 げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

北海道発明協会 副会長 小樽発明協会 会長挨拶

新年明けましておめでとうございます。

小樽発明協会 会長 (株式会社光合金製作所 取締役社長) # **F** 晃

令和7年の新春を発明協会会員の皆様と健やかに迎えられましたことを心からお慶び申 し上げます。昨年6月に会長に就任し、本年も会活動発展のため尽力して参る所存です。

さて、昨年を振り返りますと、北海道の経済状況は雇用や所得環境は緩やかな回復 が続くことが期待されますが、物価上昇や人材不足、燃料費の上昇、最低賃金の引き上げなど、企業を取り巻 く経営環境は依然、厳しい状況が続いております。

北海道の経済発展にはものづくり、人づくりが欠かせない要素であり、将来を担う人材を育てるため、少年少 女の発明意識の高揚とものづくりへの関心を育て、さらには企業の技術力の向上、知財の有効活用が極めて 重要であると考えております。

弊社(株式会社 光合金製作所)は寒冷地用給水装置の開発から生産、販売までを手掛ける専門メーカー として商品開発を進めており、令和5年度には「水抜枠の電動遠隔操作装置」で北海道地方発明表彰の北海 道知事賞を授与いただきました。引き続きものづくりを通じて地域の方々が生き生きと笑顔で暮らせるようお手 伝いをし続けたいと思います。

小樽発明協会は北海道発明協会と連携し、地域に根ざした知的財産権制度の普及啓発活動や地域ニー ズに対応した相談事業を通じて、地域を支える中小企業のものづくりが人づくりに繋がるよう努めて参ります。

本年は「巳年」です。「巳年」は新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年であると言われています。 会員の皆様におかれましては、本年がよい年でありますよう心から祈念申し上げます。

北海道発明協会 専務理事挨拶

新年明けましておめでとうございます。

北海道発明協会 専務理事 小雷 秀治

令和7年の新春を北海道発明協会並びに地域発明協会の皆様とともにお迎え できましたことを心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、道内経済は物価の高騰や労働力不足といった課題を抱 えつつも、観光関連需要の拡大や次世代半導体工場の建設など、1年前と比較して明らかに活気が感 じられる1年でした。

当協会におきましても、道内の企業や団体における知的財産制度の活用の支援、企業を支える金融 機関を対象にした知的財産に関するセミナーへの協力、並びに次世代を担う若者に対する知的財産教 育の支援など、幅広い層を対象に、多岐にわたる活動を展開させていただきました。実施にあたり、会員 の皆様のご協力、ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

こうした機会を通して、知的財産に関する理解を深め、有効に活用する方法を身に付けていただいた 方々が、これからの北海道、そして我が国の経済を支えていくことを期待しております。

本年も、皆様とともに北海道発明協会の活動をより一層盛り上げていくために尽力して参りますので、 変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、会員の皆様のご健勝とご発展を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



賀詞交歓会のお知らせ

日時:令和7年1月30日(木)午後6時~

場所:札幌ガーデンパレス(札幌市中央区北1条西6丁目 電話:011-261-8711)

北海道の産業界と共に20年以上の実績

弁理士法人佐川国際特許商標事務所

代表社員弁理士 佐川 慎悟

弁理士 川野 陽輔

【取扱分野】

弁理士 江部 陽子 弁理士 大窪 智行

商標 特許 実用新案 意匠 外国出願 調査

鑑定 訴訟 弁理士 太田 清子

〒060-0042

北海道札幌市中央区大通西5丁目11番1号 中央日土地札幌大通ビル3階

tel: 011-261-2590 fax: 011-215-0087



創立 1922 年

> 21 世紀は 知力・英知 の時代 ◆ 弁理土法人 英知国際特許商標事務所

EICHI Patent & Trademark Corp.

所長 弁理士 岩崎 孝治 関所長 郡山 順 技術部長 柴田 和雄 麝蘿 岩﨑 良子 ^{国際部長} 田口 滋子 拿匠栗 永芳 太郎 弁理士 氏原 康宏 #理± 伊藤 昌哉 #理± 鈴木 康裕 #理± 紀田 馨 管理師長 菅野 公則

- ■東京本部 〒112-0011 東京都文京区千石 4-45-13 TEL:03-3946-0531 FAX:03-3946-4340
- ■六本木サテライト(商標) 〒106-0032 東京都港区六本木 2-2-2-601 TEL: 03-6206-6479 FAX: 03-6206-6480
- ■北海道支部 TEL: 080-6516-4160 https://www.eichi-patent.jp

弁理士と弁護士が協働する知財×法務のトータルサポート!

知財戦略パートナーズ

弁護士法人T&N 長友国際法律事務所

#理士·法務博士 常本 俊幸

代表弁護士 長友 隆典

国内/国外 特許・商標・意匠・セミナー・契約・係争

~取扱分野~

Al·IoT·ビジネスモデル・電気・機械・食品・農林水産関連

所在地 〒063-0811 札幌市西区琴似1条4丁目3-18 紀伊國屋ビル3階 長友国際法律事務所 電 話 011-600-2304 FAX 011-590-1562

Email ip@nagatomo-international.jp URL https://chizai-partners.net

弁理士法人ピー・エス・ディ

The Patent Corporate Body PSD

代表 弁理士 内海 司

〒060-0031 札幌市中央区北一条東1丁目4-1 サン経成ビル5階 TEL:011-222-4775 FAX:011-222-4751 E-mail:mail@us-psd.jp

第一東京国際特許事務所

Kojima & Associates

所長·弁理士 河合 典子

副所長·弁理士 安本 真珠美 弁理士 小島 佑太 会長・弁理士 小島 高城郎

◆取扱分野◆

・リスタブリア・メカトロ・電気電子・食品・機械・建築・化学・商標・意匠・ 外国出願・審判・訴訟(侵害対策合む)等

【本部】〒100-0006 東京都千代田区有楽町2丁目10番1号 東京交通会館9階 TEL:03-3284-0301 (t) FAX:03-3284-0305 (t) E-mail: 1)kojima-p@suite.plala.or.jp 2)tk-tokyo@kojima-pat.com

証券コード 7850



企業価値を高めるセールスプロモーション

総合商研株式会社

【本社/札幌工場】

〒007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48 TEL.011-780-5702 FAX.011-780-5662



INPIT 北海道知財総合支援窓口

知的財産に関する悩みや課題を、ワンストップで解決!!

ご相談の例・・・

- ■製品・サービスのブランド化での商標・デザインを活用したい
- ■製品・技術の特許取得およびノウハウの秘密管理をしたい
- ■海外市場開拓における商標・特許等の課題を知りたい

お問合せ先: 一般社団法人北海道発明協会

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2 KDX札幌ビル5階

TEL 011-747-8256 FAX 011-747-8253 URL https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/hokkaido/

令和7年2月 無料相談会のお知らせ◆

		①知財総合支援	立規財総合	③日本弁理士会
B	曜日	●印支援·相談対応日		
1	土			
2	В			
3	月	●※	•	
4	火	•	•	
5	水	●※		
6	木	•		
7	金	•		
8	土			
9	В			
10	月	●※	•	
11	火			
12	水	●※	■札幌	
13	木	•		
14	金	•		
15	土			
16	В			
17	月	●※	•	
18	火	•	•	
19	水	●※	■帯広	
20	木	•		
21	金	•	■旭川	
22	土			
23	В			
24	月			
25	火	•	•	
26	水	●※	■函館	
27	木	•		
28	金	• •		

①知財総合支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2 KDX札幌ビル5階 月~金(9:00~17:00) TEL 011-747-8256 FAX 011-747-8253 ※弁理士 ▲弁護士 〈14:00~17:00〉【予約制】 弁護士の相談日は第4金曜日です。 2月の相談日は28日です。

★〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階 (公財)北海道中小企業総合支援センター内 月・火〈13:00~16:00〉【火曜日のみ予約制】 ★TEL 011-232-2402

出張相談会

- ■札幌 2月12日(水)13:00~16:00 〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル1階 札幌商工会議所 TEL 011-231-1766
- ■旭川 2月21日(金)11:00~16:00 〒070-8540 旭川市常盤通1丁目2500 旭川商工会議所 TEL 0166-22-8411
- ■帯広 2月19日(水)11:00~16:00 〒080-0012 帯広市西2条南11丁目12番地1 LAND会議室 TEL 0155-65-4167(帯広市経済企画課)
- ■函館 2月26日(水)11:00~16:00 〒040-0063 函館市若松町7-15 函館商工会議所 TEL 0138-23-1181

②特許流通支援窓口

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2 KDX札幌ビル5階 月~金(9:00~17:00) TEL 011-747-7481 FAX 011-747-8253

③日本弁理士会北海道会

〒060-0807 札幌市北区北7条西4丁目1-2 KDX札幌ビル3階 火·金〈14:00~16:00〉【完全予約制】 TEL 011-736-9331 FAX 011-736-9332 ※2月の相談は直接お問い合わせください

編

12月に満65歳を迎え、道内で3分の1を占める高齢者の仲間入りをした。最近、体の切れが悪 くなってきたように感じるが、年のせいとは言いたくない。おそらく運動をサボっているためだと思 う。秋口まではジョギングをしていたおかげで体の動きが軽かったが、寒くなってから運動不足と 不摂生のせいで錆びついたように体のキレが悪い。健康維持のためには、これじゃいかんと思い、 冬期間に通うジムを物色している。先月開催したセミナーで、病院勤務を辞めて事業所向けの健康 指導ビジネスを創業しようとしている理学療法士に出会った。今や人生100年時代と言われる中、 いかにして個人が自ら健康を維持し続けられるか、また、企業が従業員の心身の健康を重視した経 営に取り組めるか重要な課題である。この社会課題に向かって新規事業に挑戦する青年の熱意に 敬意を込めて応援のエールを贈った。新年を迎え、私たちの前には、予期せぬ新たな課題が出現す るかもしれない。そんな中、会員の皆さまと一緒に、課題解決に向けて大いにチャレンジしていきた い。今年も1年、よろしくお願いします。 (おぬき)

